



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス株式会社 コード番号 7860

代 表 者(役職名)代表取締役社長CEO

問合せ先責任者 (役職名)グループ執行役員グループ管理本部長 (氏名)畑本 誠一 (TEL)03(6447)5366

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

#### 1 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

配当支払開始予定日 平成29年12月6日

URL http://www.avex.co.jp/

(氏名) 松浦 勝人

(1) 201012 (100)							יו ו—וייו דייווניי	A1-11-11-11-11
	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	68, 405	△9.6	843	△71.6	614	△75.0	△633	-
29年3月期第2四半期	75, 648	10.3	2, 967	110. 2	2, 455	_	672	-

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △13百万円(一%) 29年3月期第2四半期 1,211百万円(一%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△14. 70	_
29年3月期第2四半期	15. 65	15. 58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	124, 196	49, 985	37. 3
29年3月期	118, 399	51, 849	40. 6
	- 11-44 - 11-11- 44		_ !!-

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 46,383百万円 29年3月期 48,049百万円

## 2 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末				合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
29年3月期	_	25. 00	_	25. 00	50.00		
30年3月期	_	25. 00					
30年3月期(予想)			I	25. 00	50. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								0.377.100.4	1.1 11.1 \A1. \B \(\lambda\) \_ \_ \
	売上	高	営業和	刊益	経常和	引益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162, 000	0.3	7, 300	27. 4	7, 100	58. 5	2, 800	_	65. 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 除外 1 社(社名) (株) UULA

(注) 詳細については、【添付資料】3ページ「2 サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当 四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	45, 062, 600 株	29年3月期	45, 000, 000 株
30年3月期2Q	2, 078, 782 株	29年3月期	1, 892, 448 株
30年3月期2Q	43, 083, 855 株	29年3月期2Q	42, 948, 226 株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1	弄	<b>6四半期決算に関する定性的情報</b>	2
(	1)	経営成績に関する説明	2
(	2)	財政状態に関する説明	2
(	3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サ	トマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(	1)	四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(	2)	追加情報	3
3	Д	日半期連結財務諸表及び主な注記	4
(	1)	四半期連結貸借対照表	4
(	2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(	3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(重要な後発事象)	8

#### 1 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

(単位:百万円)

					(中世・日7/11)
第2四半期 連結累計期間実績	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成28年 3月期	平成29年 3月期	平成30年 3月期
売上高	77, 858	78, 729	68, 606	75, 648	68, 405
売上原価	53, 723	56, 686	48, 425	54, 231	48, 967
売上総利益	24, 135	22, 042	20, 181	21, 417	19, 438
売上総利益率	31.0%	28.0%	29.4%	28.3%	28.4%
人件費	6, 644	5, 713	5, 492	6, 394	6, 097
販促宣伝費	5, 524	4, 914	5, 941	4, 334	3, 947
一般経費	6, 676	9, 635	7, 335	7, 720	8, 550
販管費合計	18, 845	20, 263	18, 768	18, 449	18, 594
営業利益	5, 289	1,779	1, 412	2, 967	843
営業利益率	6.8%	2.3%	2.1%	3.9%	1.2%

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いております。また、先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくことが期待されます。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比8.2%減の1,624億86百万円(平成29年1月~9月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となったものの、有料音楽配信売上金額が前年同期比10.3%増の283億10百万円(平成29年1月~6月。一般社団法人日本レコード協会調べ)となりました。映像関連市場につきましては、映像ソフトの売上金額が前年同期比7.5%減の1,370億75百万円(平成29年1月~9月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となったものの、映像配信市場は近年の国内外の映像配信サービスの新規参入等により、今後も拡大することが予想されます。また、ライヴ・エンタテインメントの市場規模は、前年同期比15.7%増の1,297億9百万円(平成29年1月~6月。一般社団法人コンサートプロモーターズ協会調べ)となりました。

このような事業環境の下、当社グループは、平成28年5月に公表いたしました「avex group 成長戦略2020~ 未来志向型エンタテインメント企業へ~」に基づき、平成29年4月より、タグライン(企業理念)の再設定、意思 決定迅速化のための権限委譲、大幅な組織再編、人事制度改革を実施し、全社的な改革に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績としましては、音楽事業におけるライヴ動員数が増加したものの、音楽ソフト作品及びアニメ映像ソフト作品の販売が減少したことや、デジタル事業において一部の映像配信サービスが終了したこと等により、売上高は684億5百万円(前年同期比9.6%減)、営業利益は8億43百万円(前年同期比71.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は6億33百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益6億72百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて57億97百万円増加し、1,241億96百万円となりました。これは主に、有形固定資産のその他(純額)が80億3百万円及び受取手形及び売掛金が29億95百万円それぞれ減少したものの、建物及び構築物(純額)が141億44百万円及び流動資産のその他が15億74百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて76億61百万円増加し、742億11百万円となりました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定含む)が73億55百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて18億64百万円減少し、499億85百万円となりました。これは主に、利益 剰余金が17億11百万円減少したことによるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきまして、平成29年5月11日に公表いたしました「平成29年3月期 決算短信」の予想を変更しておりません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

#### 2 サマリー情報(注記事項)に関する事項

#### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

㈱UULAは、平成29年4月1日付で当社連結子会社であるエイベックス・デジタル㈱を存続会社として吸収合併されたため、連結の範囲に含めておりません。

#### (2) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、平成29年5月11日開催の取締役会において、当社グループ従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループ従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」という。)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」という。)を再導入することを決議いたしました。

#### (1) 取引の概要

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」という。)へ当社株式を譲渡していく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が保有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

#### (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第2四半期連結会計期間283百万円、186,200株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第2四半期連結会計期間290百万円

# 3 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24, 298	24, 711
受取手形及び売掛金	20, 122	17, 126
商品及び製品	1, 333	1, 516
番組及び仕掛品	3, 736	3, 772
原材料及び貯蔵品	381	395
その他	14, 025	15, 600
貸倒引当金	△204	△192
流動資産合計	63, 693	62, 931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,001	15, 146
土地	29, 770	29, 770
その他(純額)	8,838	834
有形固定資産合計	39, 609	45, 751
無形固定資産	4, 599	5, 335
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 819	6, 196
その他	4, 999	4, 284
貸倒引当金	△323	△302
投資その他の資産合計	10, 496	10, 178
固定資産合計	54, 705	61, 265
資産合計	118, 399	124, 196
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 198	1, 328
短期借入金	10, 500	11, 500
1年内返済予定の長期借入金	800	3, 075
未払金	19, 926	25, 238
未払法人税等	2, 231	818
賞与引当金	725	54
返品引当金	4, 328	4, 154
ポイント引当金	45	49
買付契約評価引当金	763	_
事業整理損失引当金	126	_
その他	15, 383	13, 532
流動負債合計	57, 029	59, 752
固定負債		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
長期借入金	7, 200	12, 279
退職給付に係る負債	1, 313	1,018
その他	1, 006	1, 160
固定負債合計	9, 520	14, 458
負債合計	66, 550	74, 211
		·

(単位:百万円)

		(十四・日2711)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 229	4, 275
資本剰余金	4, 999	5, 045
利益剰余金	42, 827	41, 115
自己株式	$\triangle 3,705$	△3, 988
株主資本合計	48, 350	46, 448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	61
繰延ヘッジ損益	$\triangle 0$	2
為替換算調整勘定	△175	117
退職給付に係る調整累計額	△174	△246
その他の包括利益累計額合計	△301	△65
新株予約権	760	860
非支配株主持分	3, 039	2, 742
純資産合計	51, 849	49, 985
負債純資産合計	118, 399	124, 196

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(単位:日万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	75, 648	68, 405
売上原価	54, 231	48, 967
売上総利益	21, 417	19, 438
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3, 575	2, 967
販売促進費	759	979
従業員給料及び賞与	3, 468	4, 053
賞与引当金繰入額	377	52
退職給付費用	575	109
その他	9, 693	10, 432
販売費及び一般管理費合計	18, 449	18, 594
営業利益	2, 967	843
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	3	5
投資事業組合運用益	3	111
その他	52	39
営業外収益合計	65	161
営業外費用		
支払利息	12	31
持分法による投資損失	527	320
その他	38	37
営業外費用合計	578	390
経常利益	2, 455	614
特別利益		
新株予約権戻入益	_	31
特別利益合計		31
特別損失		
為替換算調整勘定取崩額	-	179
固定資産除却損	23	7
特別損失合計	23	186
税金等調整前四半期純利益	2, 431	459
法人税、住民税及び事業税	1, 458	678
法人税等調整額	△98	32
法人税等合計	1, 360	710
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,071	△251
非支配株主に帰属する四半期純利益	399	382
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	672	△633

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(1   = 1   - / + / + /
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,071	△251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	2
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1$	3
為替換算調整勘定	48	211
退職給付に係る調整額	227	$\triangle 74$
持分法適用会社に対する持分相当額	△82	94
その他の包括利益合計	139	237
四半期包括利益	1, 211	△13
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	812	△396
非支配株主に係る四半期包括利益	399	382

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(重要な後発事象) 該当事項はありません。